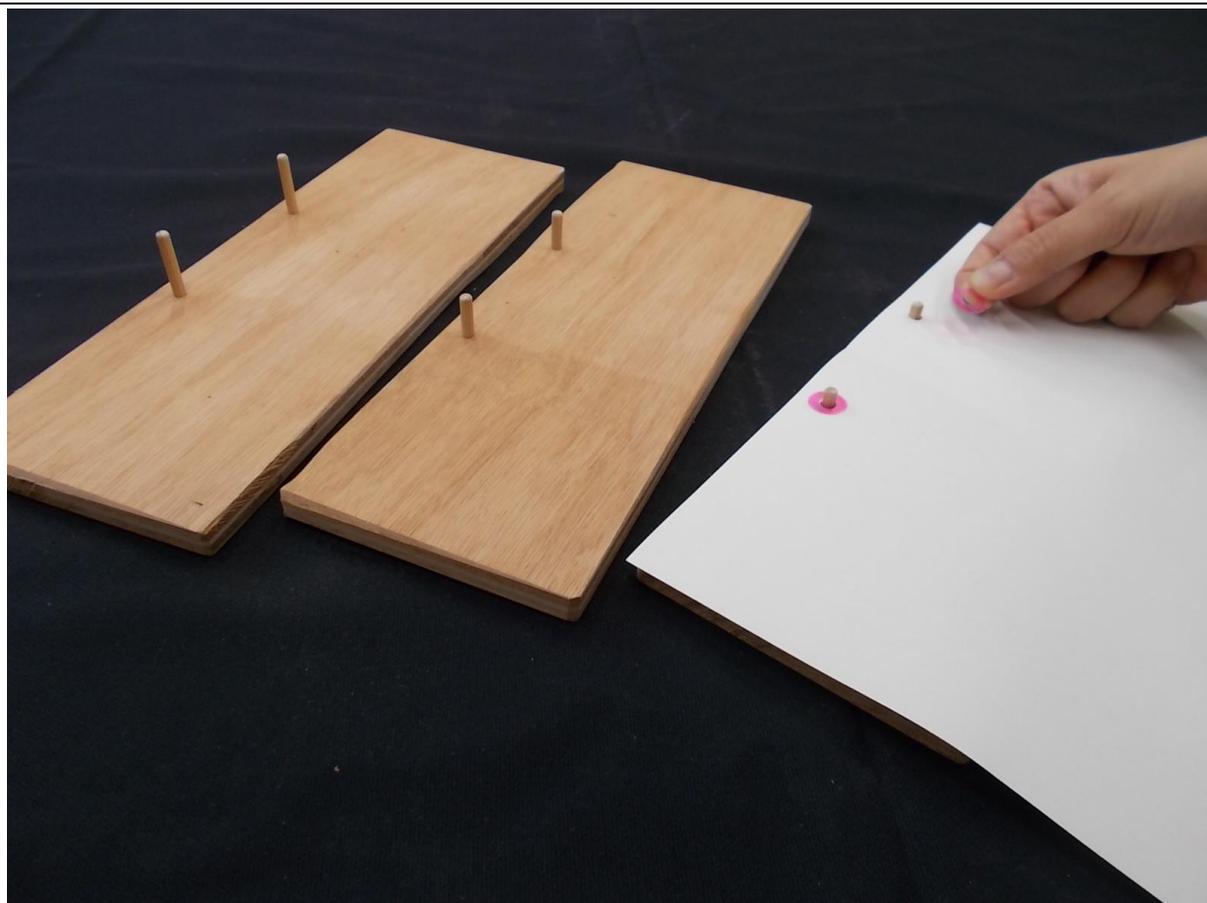


教材教具名	2つ穴用補強シール貼り台	分類	操作 ★★★
		授業名	自立活動 (中学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2つ穴にシールをうまく重ねられるようにする。</li> <li>• 慣れてきたらペグを低くしていき、ペグがない状態でもできるようにしていく。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- 土台から出ているペグに2つ穴プリント (連絡帳) を通し上から補強シールを貼る。

<材料>

- 木の板、ペグ、ボンド

<工夫点>

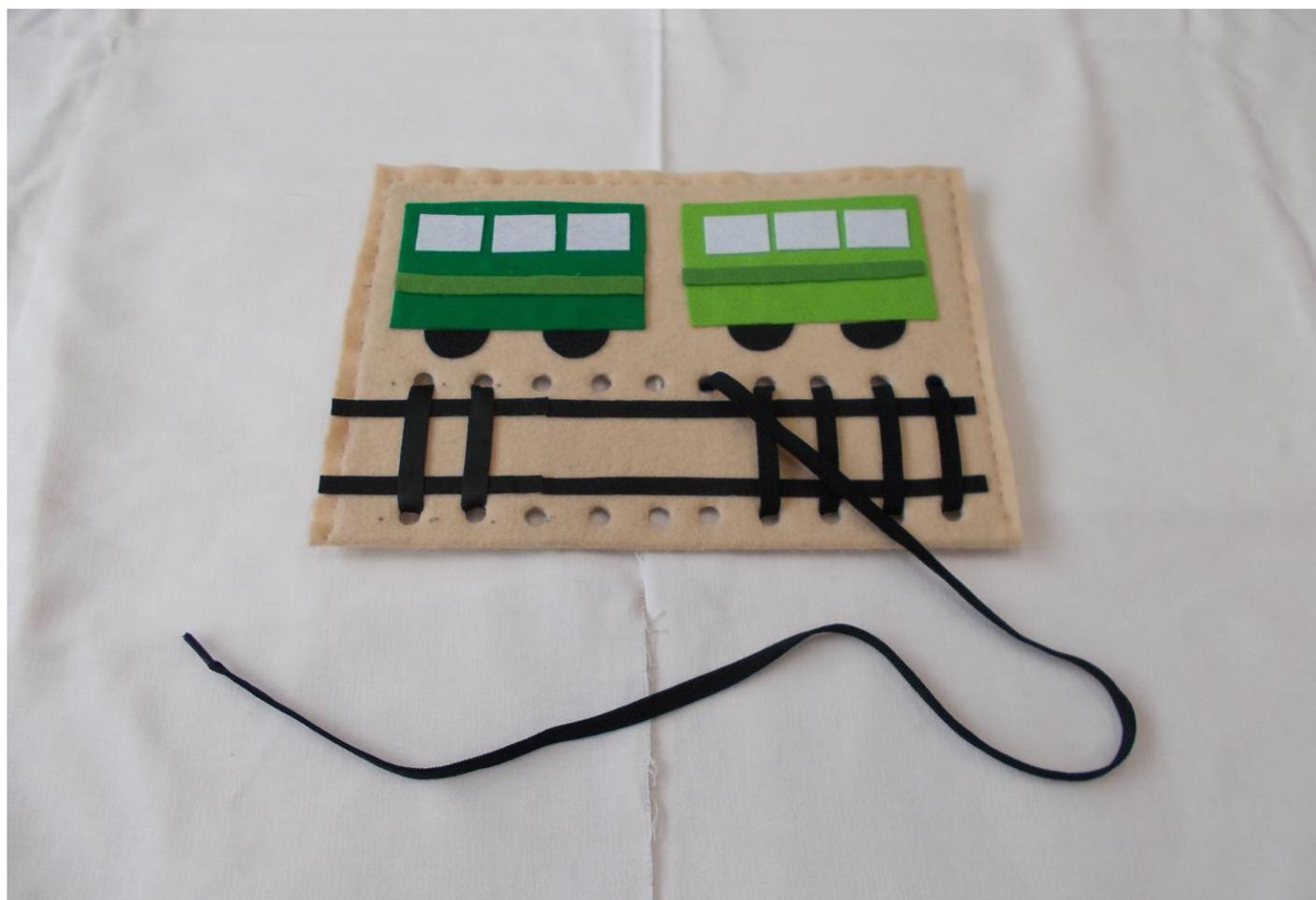
- ペグの高さを3種類用意し、高→中→低と使用者の手指の巧緻性に合わせて使う。
- 2つ穴の開いたプリントのホルダーにも使えるので、生徒が数えながら置いていくことにも使用できる。(枚数をかぞえた時など)

<使ってみてよかったところ、効果等>

- 物珍しくて生徒がよく取り組んでくれた。慣れると、シール貼り台を使用しなくても、しっかり貼れるようになった。

教材教具名	紐通し	分類	操作 ★★★
		授業名	個別課題/ <b>自立活動</b> (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手指の微細運動の向上</li> <li>• 紐の通し方の認知力向上</li> <li>• 表と裏の理解</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- 表面で黒い紐が平行に並び、線路の枕木に見えるように紐を通していく。

<材料>

- フェルト、紐

<工夫点>

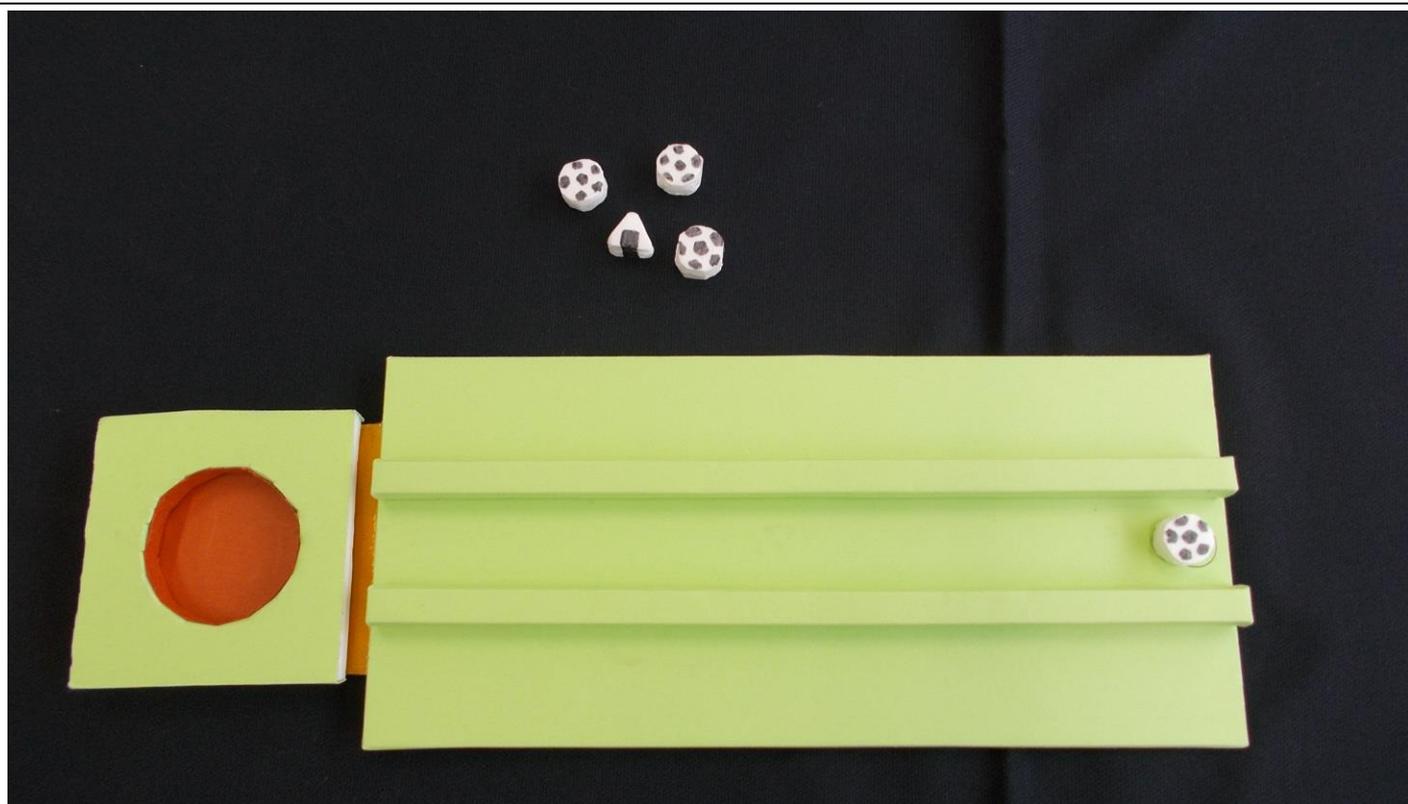
- 線路を綺麗に作る、という目的を持たせて取り組ませたところ。  
(インターネットで他校の実践を見て、参考にした。)

<使ってみてよかったところ、効果等>

- 意欲的には取り組むが、あまり想定していなかった紐のよじれのほうに意識が行きがちで、その点の処理でどうしても指導者の手が入る。紐を通したら、裏からどの穴を通せばよいか、考えながら入れられるようにはなっている。

教材教具名	お箸 寄せる動きの練習	分類	操作 ★★★
		授業名	自立活動 (小学部)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定して三指持ちができるようになる。</li> <li>三指持ち箸を持ち、寄せる動きができるようになる。</li> </ul>		

教材教具の概要



<使用方法>

- おにぎりやサッカーボールの模型をスタート位置に置き、箸で寄せて動かし、穴にシュートする。

<材料>

- のりパネル、画用紙、模型、箸

<工夫点>

- 壁を作って、おにぎりなどが落ちないようにした。

<使ってみてよかったところ、効果等>

- 今のところ目見に見えた効果は出ていないが、この課題を続けることで安定して三指持ちができるようになっていって欲しい。
- 食事の場面で、白米などを寄せ集める動きが難しいため、この課題を続けることで白米などを集めて食べられるようになって欲しい。